

## ピアノコンサート&講演会

# ピアニストと工学博士から送る！ 耐震化へのメッセージ

### 1 開催趣旨

- ・平成7年の阪神・淡路大震災で亡くなられた方の9割近くが、建築物の倒壊による圧死・窒息死と言われています。また、未曾有の大災害となった東日本大震災では30万棟を超える住宅が倒壊しました。
- ・いつどこで起こるかかわからない地震から家族と財産を守るには、強い住まいにすることが不可欠ですが、地震への備えが進んでいないのが実状です。
- ・無料ピアノコンサート・講演会を開催し、県民の方へ、住まいや建築物の耐震化の必要性を知っていただきたいと考えています。

### 2 開催日時・場所

平成23年10月4日（火） 開演：13:00 [開場：12:30]  
奈良県橿原文化会館 小ホール

### 3 出演者

左手のピアニスト **智内 威雄** 氏

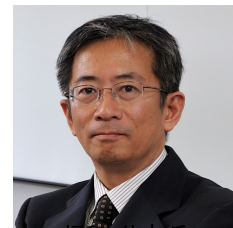
「紙ぶるる」の博士 **福和 伸夫** 氏

名古屋大学大学院環境学研究科教授

演題「必ず来る地震！ 家族・友人を守るために耐震化を！」



智内 威雄 氏



福和 伸夫 氏

### 4 入場無料

9月5日(月)から申込受付、定員300名(先着順)、託児あり(9月27日までに事前申込)

### 5 申し込み、お問い合わせ先

奈良県土木部まちづくり推進局建築課 0742-27-7561

主催：奈良県、建築物の耐震化促進に係る市町村連絡会議 協賛：なら安全安心住まい・まちづくり協議会

アンケートにご協力をお願いします

## 特定建築物所有者への耐震診断・耐震改修に関するアンケート調査の実施

- 趣旨**：特定建築物※の所有（管理）者へ耐震診断及び耐震改修の実施や予定状況のほか実施への障害となっている要因等を調査し、耐震化促進へ向けた今後の取組の参考とします。  
※特定建築物：耐震改修促進法第6条に規定される用途（学校、体育館、病院、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨店、事務所、老人ホームその他多数の者が利用する建築物）や規模要件に該当する建築物で、現行の耐震基準に適合しない建築物（主として昭和56年5月31日以前に建築された建築物）
- 時期**：10月～11月頃
- 方法**：郵送による

## 耐震技術者等派遣事業を実施しています(活用のお願い)

県では、耐震診断・耐震改修に関する研修会等における講演や専門的な相談に応じられる技術者等を派遣する事業を実施しています。

**積極的な活用をお願いします。**

奈良県建築課建築審査係 TEL 0742-27-7561 までご連絡ください。



発行日：平成23（2011）年8月

奈良県土木部まちづくり推進局建築課  
〒630-8501 奈良市登大路町30  
TEL：0742-27-7561  
FAX：0742-27-7790

No.12 平成23(2011)年8月発行

奈良県住宅・建築物  
耐震化促進協議会

ニュースレター

- 平成23年度総会を開催しました
- 「奈良県で予想される直下型地震について」と題して河田恵昭氏による講演会を開催しました
- ピアノコンサート&講演会「ピアニストと工学博士から送る！ 耐震化へのメッセージ」を開催します
- 耐震診断・改修に関するアンケートを実施します
- 耐震技術者等派遣事業を実施しています

詳細は奈良県建築課のHPをご覧ください。

奈良県耐震化協議会 検索

◆ 総会を開催しました。

○ 日 時：平成 23 年 6 月 17 日（金）

○ 場 所：奈良県中小企業会館  
4階大会議室

● 当日は、27団体の委員（参画40団体）及び  
県庁内関係課の出席のもと、以下の議案の  
審議を行いました。

《議案1》平成22年度活動報告について  
《議案2》平成23年度活動計画（案）  
について

これらの審議を行い、  
議案は全会一致で承認されました。

●お知らせ

- ・ 県民向け講演会の開催（末頁参照）
- ・ 耐震診断・改修に係るアンケートの実施  
（末頁参照）
- ・ 民間建築物の耐震化に関する支援制度
- ・ 耐震技術者等派遣事業（末頁参照）



平成23年度 活動計画

奈良県

【民間建築物】

① 建築物の耐震化普及事業の実施

- ・ 県民向け講演会の開催
- ・ 小学校出張講座の開催
- ・ ニュースレターの配布 等

② 既存木造住宅耐震診断支援事業の実施

- ・ 300戸、4.5万円/戸を補助

③ 既存木造住宅耐震改修支援事業の実施

- ・ 100戸、20～50万円/戸を補助

④ 特殊建築物等耐震診断支援事業の実施

- ・ 1棟、200万円/棟を限度に工事費の2/3  
を補助

⑤ 耐震技術者派遣事業の実施

- ・ 研修会・相談会等に耐震技術者を派遣

⑥ モデル地区耐震化啓発強化事業の成果の実施

⑦ 住宅エコポイントならプラスの実施

- ・ 20戸、11.5万円/戸を県プレミアム商品券に  
より補助

⑧ 特定建築物所有者への耐震診断・耐震改修  
に関するアンケート調査の実施

【公共建築物】

⑨ 県有建築物の耐震改修プログラムに沿った  
耐震化促進

市町村

⑩ 各市町村耐震改修促進計画の策定に努めると  
ともに、①～④及び⑥の事業実施が図れるよう  
努める

建築物所有者管理者団体等

⑪ ①の事業実施に向けて団体会員への周知に努め  
る。④及び⑥の事業の活用が図られるよう団体会  
員への周知に努める。⑧の事業が円滑に進められ  
るよう団体会員への周知に努める

建築関係団体

⑫ 連携して①の事業実施が図れるよう努める

お問合せ先：県建築課 0742-27-7561

◆ 総会に引き続き、講演会を開催しました。

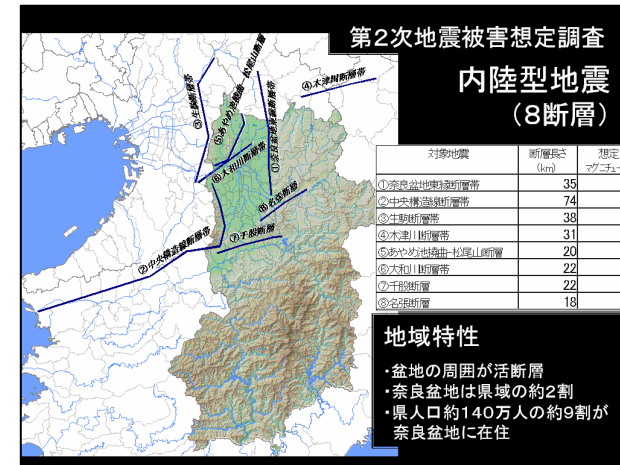
演 題：奈良県で予想される直下型地震について

かわた よしあき  
講師：河田 恵昭 氏

関西大学理事・社会安全学部長・教授 工学博士  
阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長  
特定非営利活動法人  
「人・家・街 安全支援機構」理事長



奈良県で予想される「奈良盆地東縁断層帯」などの内陸型地震の逼迫性と想定される甚大な被害や、「東南海・南海地震」などの海洋型地震の逼迫性と県外の物流拠点やライフライン拠点の広域被災による奈良県の孤立化をはじめ、地震災害の危機管理、防災体制の基本（自助・共助・公助）、家庭の危機管理、地震の時に役に立つ知恵などについてご講演いただきました。



防災体制の基本

- ・ 自分の命は自分で守る。  
**(自助, 自律)**
- ・ まちの安全はみんなで守る。  
**(共助, 連帯)**
- ・ 地域のインフラ整備を進める。  
**(公助, 連携, 協働)**  
パートナーシップ

自助:共助:公助=7:2:1

地震災害の危機管理の基本

- ・ 地震のメカニズムを知る。  
**(敵を知る)**
- ・ 地震に弱いところを知る。  
**(己を知る, 地域を知る, 災害弱者  
にやさしいまちづくり)**
- ・ 地震対策を知る。  
**(知識を生かす)**